

第47回 産業精神保健講演会【ハイブリッド開催】

関西産研 会長 廣部 一彦
同 事務局長 深井 恭佑

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

関西産研では、メンタルヘルス対策の一環として、平成12年から大阪精神科診療所協会・関西心理相談員会と共催で年に2回、メンタルヘルス関連の学術講演会を開催してまいりました。本年度第2回目の講演会を下記の通りハイブリッドで開催いたしますので、宜しくご参加のほどお願い申し上げます。

本講演会ではコロナ禍での職場のメンタルヘルスに関する話題を何度か取り上げてきましたが、さらに視野を広げますと、コロナ禍による仕事や生活の変化以外にも、ウクライナ情勢や北朝鮮のミサイル発射、異常気象による猛暑や災害、さらには円安と物価高騰など、出口の見えない様々な不安要因が渦巻いている状態となっています。

そこで今回は「現代社会と増大する不安 ～不安障害再考～」をテーマに掲げ、兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授の松永寿人先生に、日常臨床で診る「不安」や「強迫」について基調講演をお願いしました。またシンポジウムでは「コロナ禍での職場環境の変化と不安障害等のメンタルヘルス不調」と題し、やすだメンタルクリニック院長の安田究先生には精神科医の立場から、京都工場保健会の森口次郎先生には産業医の立場からご発表いただき、松永寿人先生にも参加していただき総合討論をする予定です。

なお、新型コロナウイルス感染の状況によっては開催中止となる可能性もあることをあらかじめご了承願います。

テーマ「現代社会と増大する不安 ～不安障害再考～」

■日 時：令和5年2月18日（土） 17:00～19:15

■参加方法：お申込みの際に、いずれかご選択ください。※会場参加でのみ取得可能な単位もございます（下記参照）

- ① 会場での参加（会場：ヴィアーレ大阪 4F ヴィアーレホール）
② Web 配信（上記会場からのライブ配信）

※ご選択いただいた参加方法につきまして、後日詳細をご案内いたします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、会場での参加には定員（150名予定）を設けております。

先着順とさせていただきますが、既に定員に達している場合には、その旨ご連絡いたしますのでご理解のほどお願い申し上げます。

■プログラム

（敬称略）

開会の挨拶：(公社)大阪精神科診療所協会 会長／(医)適水会つつみクリニック 院長

堤 俊仁

<基調講演> 17:05～18:05（60分）

「現在、これからの臨床で診る不安や強迫～うつ病との関連を含めて」

座長：関西産研 会長／(有)阪神労働衛生コンサルタント 代表

廣部 一彦

演者：兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授

松永 寿人

<シンポジウム> 18:05～19:15（70分）

「コロナ禍での職場環境の変化と不安障害等のメンタルヘルス不調」

座長：関西産研 幹事／(医)大織会大織診療所 院長

清原 達也

(公社)大阪精神科診療所協会 副会長／(医)伸明会かばかきもとメンタルクリニック院長

鍵本 伸明

シンポジスト

精神科医の立場から：(公社)大阪精神科診療所協会 理事／やすだメンタルクリニック 院長 安田 究

産業医の立場から：関西産研 顧問／(一財)京都工場保健会 理事 産業保健推進本部医療部長 森口 次郎

コメンテーター：兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授

松永 寿人

■参加費：関西産研・大精診・関西心理相談員会の各会員；1,000円 / その他（左記会員以外）；4,000円

※取得可能な単位：

日本医師会	認定産業医制度 生涯研修	専門（メンタルヘルス）2単位	●	【注 意 点】 ● 『会場での参加』に限って取得可能 ◎ どちらの参加方法でも取得可能 (*他府県の方には参加証をお渡しします)
日本産業衛生学会	産業保健看護専門家制度	2単位	◎	
大阪府医師会/日本医師会(*)	生涯研修システム	2単位 (CC: 5・69)	◎	
日本精神神経学会	精神科専門医制度	C群 1単位	◎	

** 参加ご希望者は、2月13日（月）までに下記QRコード(又はURL)からお申込みください



お申込はこちらから ⇒



<https://daiseishin.org/mice230218>